

本場火災一周年に當つて

身の毛もよだつような火災があつてから一周年になりました。今日もあの時と同じようなどんよりと曇つた寒空から雪を降らせておりますが、しかしもうあの時の焼け後は綺麗に整理されその隣に鐵筋コンクリー卜建の廳舎が近代的な匂を漂はせて聳え立つてゐる。本當に感無量のもものが胸に迫つて來ます。

この朝全場員を一室に集め場長は交々次のような所感を述べられて場員の奮起を促しました。

荒井場長訓示

本日は火災があつてから丁度一周年に當ります。

此の一年間は吾難の時でありましたが幸い皆さんの努力のお蔭で新しい廳舎も完成の寸前となり、又不漁乍らも捕獲數に比べまして採卵成績が著しく向上していることは本當に皆さんの努力であり感謝に堪えません。この新廳舎は貳千貳百四拾九萬圓の豫算が決定致しまして建物は菅原建設と又附屬裝備につきまして夫々の業者と契約がなり完成も間近にある事は皆さんも御存知のところであります。

さて今年の初めに上京致しまして昭和二十九年年度の豫算につきましていろ／＼折衝致して参りましたが各関係方面の御援助によりまして鮭鱒孵化場費として九千五百七拾參萬六千圓とその他に施設費が參百七拾萬九千圓、それに本廳費に折込まれている赴任旅費を加えますと總体で約壹億の豫算と言う事になりました。

こゝで申述べたい事は行政改革の問題ですが、水産廳と自治廳との話し合いでは鮭鱒孵化事業は國で行うと言うことになっております。そこで吾々は資源維持のため一層の奮起を必要とするのであります。

今までの考え方はやゝもすれば孵化場は事業のみをやり調査研究は試験場の分野であると言うような考え方でやつておりましたが今后はそのような事は許されない事でありまして事業と調査研究は併行して行うのでなければならぬのでありまして事業と調査研究は不離一体のものであつて一つの大きな円の中に事業と調査が入つているのだと言う事で進んで貰いたい譯で常に事業には効果を裏付ける調査研究があると言う事を念頭に置いて頂きたいのであります。調査研究と言ひましても必ずしも高度のものばかりではないのでありまして事業を行う場合調査研究を念頭に置いて行へばその成果として必ず調査と事業夫々の効果を收め得るものと思ひます。又調査課の方々には事業に立脚した計畫により進むべきであり當場の使命はあくまで産業の爲の事業でありますので個人の自由研究と言うようなものは此の際遠慮して鮭鱒増殖の爲の調査研究を主眼とし共同の効果を上げて行

き度いと思っております。

要するに事業即調査研究と言うことを認識願いたいのであります。

次に消費豫算につきましては國の緊急政策に伴い相當困難を來しております。と言うのは國からの補助金など相當の削減を受けましたのでこれが響いているわけであります。しかし淡水増殖にしろ鹹水増殖にしろ道産業の爲の事業でありますから鮭鱒と同様強力に仕事を推し進めると同時にその裏付けとなる調査試験は併行して實施するようにせねばなりません。

例えばニジマスにしましても觀賞用と言う事では許されないのであります。あくまで經濟的に事業を發展させて道民の生活安定に寄與するものでなくてはならないと言う事で、それには効果をはつきりせしめなければならぬのであります。

皆さんにおかれましてはこのような情勢をよくかみしめて此の際大いに奮起されます事を望んで止みません。

本日火災の一周年に當りまして皆さんに一層の奮起を希望した次第であります。

(佐々木記)